



水明

令和5年10月6日

<学校教育目標>

よりよく生きる ～ 夢 笑顔 学ぶ瞳 ～

<こんな子どもに>

たくましい子 やさしい子 かしこい子



～晴天の中の稲刈り～

5年生 米づくり～学習田稲刈り編～

9月29日に、〇〇〇〇さんをはじめ、JAあきた湖東や飯田川土地改良区の方々、また飯田川地区婦人会、老人クラブ連合会飯田川支部、みよし会など様々な方にご協力いただき、5年生が学習田の稲刈りをしました。今年は暑さや大雨との戦いでしたが、子どもたちは稲刈りができて、とってもうれしそうでした。「稲を刈って、束ねるところまでやってもらいたい」という〇〇〇〇さんの熱い思いが子どもたちに伝わり、作業に力が入っていくのが分かりました。子どもたちは、地域の方々から丁寧に教えていただき、手際よく稲刈りすることができました。「子どもたち、稲刈り上手だ。」という声も聞こえてきて、子どもたちはとてもうれしかったようです。子どもたちの中には、「もう一生できない?ちゃんとやらないと」と言う子もあり、心に残る稲刈りとなりました。ありがとうございました。



難しいなあ



束ねて、くるっと!



〇〇〇〇さん、魂の演説

【子どもたちの振り返りから】

今日、稲刈りをしました。いろんな方々に教えていただきました。家でもやっていたので、簡単にできました。その後、稲を束ねてむすぶ作業をしました。他の人は簡単そうにやっていたけれど、実際にやってみると、とても難しかったです。しっかり話を聞いてがんばりました。そしたら、うまくできるようになりました。この学習を通して、昔の人が苦勞して植えたり、育てたり、刈ったりしていることが伝わりました。これからも、大事にご飯を食べたいです。

(〇〇〇〇)

ぼくは、稲刈りで最初はうまく切れるか、けがをしないかなど心配でしたが、ちゃんとできてけがもなかったのがよかったです。「上手」と言われてすごくうれしかったです。稲刈りは初めてで、最初は刈るのに時間がかかったり、うまく切れなかったりしたけれど、だんだんスムーズにできました。今日はすごくよい経験になりました。すごく楽しかったです。はやく、サキホコレを食べたいです。

(〇〇〇〇)

今日稲刈りをして分かったことは、稲を7本くらいの束にして結ぶことと、結び方です。結ぶときに束になっている稲を少しとって、先のところを折って横にのせひっくり返し、一周半回まわして輪になっているところに押し込みます。この結び方を教えてもらいました。あと、稲の刈り方も詳しく教えてもらって分かりました。稲の上をもって、片手にもっている鎌で刈るやり方を知りました。難しかったけれど、楽しかったです。機会があったらまたやりたいです。手伝ってくださった方々、ありがとうございました。お米をおいしくいただきます。

(〇〇〇〇)

避難訓練（休み時間編）

9月27日の昼休みに、避難訓練を行いました。今回は、子どもたちに「今週のどこかで避難訓練があります。」とだけ伝え、実施しました。

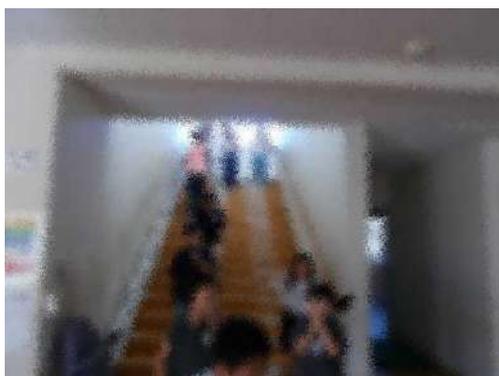
事前に、各学級で災害発生時の避難の仕方について学習しました。昨年は、休み時間にサイレンが鳴るとグラウンドにいた子どもたちが学校に戻ってきたとの反省を踏まえ、「**お**さない、

はしらない、**し**ゃべらない **も**どらない」で行動することを徹底しました。そのため、事前指導がしっかりとされており、学校に戻る人はいませんでした。

今年の全校の避難時間は「3分15秒」でした。昨年は4分40秒ですので、かなり短縮されました。なぜかという、子どもたちは、無駄話をせず、早足で口にハンカチをあてながら避難し、素早く並ぶことができていたからです。

講評では、「自分の命は自分で守る」「放送や人の話をしっかり聞き、今何が起きているのかを知ること」「高学年は、下学年が近くにいる困っていたら声をかけ、安全に避難すること」などの話をしました。

話を聞いている子どもたちの目は真剣で、ふざけている人はいませんでした。今は、いつ災害が起きるか分かりません。登下校中、地震が起きたら…、川が氾濫したらどうするのかなど普段から考えて行動することが必要になります。地震でそれぞれの場所にいる場合、どこの避難所に行くのか、家族で決めておくといいですね。



池掃除大作戦～池の水を抜いてみた～

9月下旬、池の水を抜いて、掃除をしました。4月飯田川小学校に赴任早々、6年生のある男子に、「校長先生、池の掃除をしたいです。」「池が汚くなってしまったので、ぼくたち4年生の時にきれいにした経験ありますからやらせてください。」と熱く語られ、あれから半年。ようやく私の心にも余裕ができ、休み時間に高学年を中心に一緒に掃除をしました。池の中にはたくさんのメダカや魚がいました。また、泥もたくさんありましたが、低学年から高学年の有志がみんな協力して取り除き、きれいにすることができました。

また、微笑ましいエピソードがありました。いつもは、校長の私も池掃除をするのですが、この日は、避難訓練でしたので、私はグラウンドにいました。避難訓練が終わって、ある職員から、高学年が低学年を誘導する場面があったと聞きました。詳しく聞くと、避難訓練が始まり、サイレンが鳴ると、池掃除をしている6年生が、2年生に「静かに。」「こっちからおいて」など誘導していたそうです。長靴を履いているため動きにくい状況、池掃除に夢中だったはずなのに、臨機応変に対応できる高学年と、しっかり言うことを聞く低学年の様子を思い浮かべ、心が温かくなりました。さすがです。



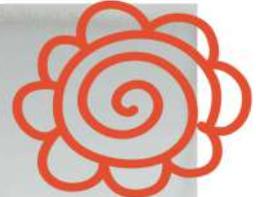
「子鷺舞を披露してきました！チャレンジ・キッズinかたがみ」

9月23日（土）に「チャレンジ・キッズinかたがみ」が天王総合体育館で行われました。そこで、4年生から6年生の女子児童が子鷺舞を披露してきました。スポ少の大会などと重なり参加できない子どもたちもいましたが、三度目になると、堂々とした演技でした。しかも今回は初のステージ上での演技でしたが、会場の皆様を魅了していました。

飯田川鷺舞保存会、保護者の皆様には、朝早くからご協力いただきありがとうございます。子どもたちは、地域の伝統行事に参加することで、飯田川のよさをより身近に感じつつあります。私自身、子どもたち一人一人の演技に思いが込められ、それが一つの集団になったとき、なんともいえない素晴らしい芸術作品に仕上がっていると感じました。今回で今年の子鷺舞の披露は最後になりましたが、今後も、ご支援、ご協力をいただき子どもたちの成長に関わってみたいと強く感じました。飯田川地域の人財です。



飯小っ子の活躍



◆令和5年度バスケの街づくり事業「第11回能代カップU12選抜バスケットボール大会」◆
(9/23~24)

女子第1位 羽城V-WINGS

♪明日はきっといい日になる♪高橋優さんの曲、歌詞がすてきです。

明日はきっといい日になる いい日になる いい日になるのさ
笑い合えたらいい日になる いい日になる いい日になるのさ
今日よりずっといい日になる いい日になる いい日にするのさ
君が笑えばいい日になる いい日になる いい日になるでしょう

★元木山でのライブに行った方いるのではないのでしょうか。「いい日にする」には、自分の気持ちも大事ですね。

飯小っ子の活躍



◆令和5年度バスケの街づくり事業「第11回能代カップU12選抜バスケットボール大会」◆(9/23~24)
優秀選手賞 6年 ○○○○さん 6年 ○○○○さん

前期終業式～代表発表より～



わたしが、ぜんきになんばったことは、かん字です。一年生の時は、かん字を書くのがにがてでした。でも、二年生になつたら、かん字を書くのがすきになりました。前は、れんしゅうをしてうまく書けなかつたけど、はらいや止めをしつかりしたら、文字がうまくなりました。テストでも百点をとることができました。うちのの人にも「なんばったね。」とほめられました。これからもがんばりたいです。

こうきには、作文です。わたしは作文を書くのがすきです。六月に水ぞくかんに行つた時は、ペンギンがすばやく水にもぐつたり、およいだりするのにびっくりしたので、そのことを書きました。こうきは、「秋の子どもまつり」があるので、これまでもより楽しく書きたいです。

二年A組 ○○○○

私は、四年生になつてからなんばったことが三つあります。

一つ目は、運動会です。チームで協力しながら行つたレク種目や全員リレー、個人でなんばった徒競走など、練習の時から全力で一生懸命なんばることができました。

二つ目は、水泳の授業です。今まで泳ぎ切れなかつた二十五メートルを泳ぎ切れるようになりました。たくさん練習した成果だと感じて、うれしかったです。

三つ目は、総合的な学習での「みそ作り」や八郎湖をきれいにする取り組みです。教えてくださった菊地さんや鎌田さんのお話をよく聞いて、クラスのみんなで協力しました。

この三つが、特になんばったことです。でも、もう少し、なんばればよかったと思うこともあります。少し面どうになつて、きちんとやれてなかつたりしたからです。そのせいでテストの点数があまるとは勉強です。残念な気持ちになることが多くなりました。だから、後期でいちばんなんばりたいところは勉強です。今までのやり方では、よくないことが分かつたので、反省して、苦手なところにもきちんと取り組みたいと思います。分らないときは、友達や先生に質問したり、家庭学習ノートで復習したりして、苦手なところがなくなるように努力していきたいです。

後期もいろいろなことにチャレンジして、努力していく気持ちを忘れないようにしたいです。

四年A組 ○○○○

私が前期にがんばつたことは、「自分の責任を果たす」ということです。私はクラスでは配達係になりました。先生に言われる前に忘れずに家庭学習ノートを配つたり、お便りを職員室から持つてきたりすることを心がけました。また、運動会では黄組の副団長として、練習の時に大きな声を出したり、応援を盛り上げたりすることをがんばりました。みんなが生活しやすいように、また、最高学年として手本となれるように、行動できたいと思います。

後期は六年生にとつて、飯田川小学校で過ごす最後の学期となります。卒業を六か月後に控え、わたしは「あいさつ」をがんばつていきたいと思っています。飯田川小学校のあいさつは「少しづつよくなつてきている」と言われますが、声が小さかったり、あいさつを返してくれなかつたりする人もいて、まだまだ飯田川小学校のあいさつはいいとは言えないと思います。夏休み前に校長先生に、「六年生の力で飯田川小学校のあいさつを盛り上げてほしい」とお願いされました。飯田川小学校があいさつであふれると、今よりももっと明るく、楽しい学校になると思っています。私たち六年生から進んで元気にあいさつをすることで、全校のみんなにあいさつのよさに気付いてもらえるようにがんばります。

私たち六年生は、残り半年となった小学校生活で、飯田川小学校をあいさつであふれる、明るく、元気で、楽しい小学校とし、気持ちよく卒業していきたいと思っています。

六年A組 ○○○○